

47都道府県プロフィール
2024年1月～2024年06月

兵庫県

被災ミャンマー人技能実習生を神戸から支援 母国の食材差し入れ「不安、少しでも解消を」 能登半島地震

2024/02/11

能登半島地震では多くの外国人も被災した。在日ミャンマー人らを支援する市民団体「ミャンマー関西」（神戸市長田区）は、被災地のミャンマー人技能実習生らの支援を始め、神戸で調達した母国の食材を届けた。同国で軍事クーデターが起きて今月1日で丸3年がたったが、厳しい経済状況は変わらないまま。日本でも地震で仕事を失った実習生らのため、神戸から支援を続けていく。ミャンマー関西は、地震が起きた1月1日から被災ミャンマー人らの情報を収集した。現地で外国人の相談に乗っているNPO法人とも連絡を取り合い、同21日に要請を受け、避難中のミャンマー人16人への支援を決めた。



能登半島地震で被災したミャンマー人技能実習生らの状況を説明する「ミャンマー関西」のメンバーら
＝神戸市長田区久保町3

複合ビル火災、国籍超えた連係プレー クーラーボックスも使って消火

2024/05/01

【兵庫】 早朝の火災で被害の拡大を防いだのは、別々の建設会社に勤めるベトナム人と日本人による連係プレーだった。 4月2日午前4時。神戸市兵庫区にある建設会社の寮で暮らす西村将司さん（45）は、たまたま早起きしてテレビを見ていた。 ジリジリジリ―。突然、表でけたたましい音が鳴り始めた。火災の警報だった。 外に出て確認すると、真っ赤な炎が2メートルほどの高さまで上がっていた。近所の複合ビルのごみ集積所が燃えていた。



感謝状を贈られた西村将司さん（下段右端）ら＝4月28日、神戸市兵庫区

高さ25メートルの足場から転落 男性作業員が死亡 神戸市北区

2024/03/25

3月25日午前、神戸市北区にある運送会社で、20歳ぐらいの男性が足場を組む作業中に転落しました。男性は病院に搬送されましたが、その後死亡が確認されました。25日午前9時40分ごろ、神戸市北区道場町の運送会社で、倉庫の増築作業をしていた男性が、倒れている同僚の男性を発見し、消防に通報しました。警察によりますと倒れていたのは、20歳ぐらいの男性で、足場を組む作業中に、25メートルの高さから転落したとみられています。男性は、頭から出血していて、意識不明の状態で、病院に搬送されましたがその後、死亡が確認されたということです。



神戸に潜む「外国人不法就労」の実態 偽造在留カード、賃金ピンハネも

… 生田警察署・外事課が動く！

2024/06/29

大都市を中心に外国人による不法就労、不法滞在という深刻な問題を抱えている。出入国在留管理庁によると、2024年1月1日現在、日本国内での不法残留者数が7万9113人にのぼり、前年より12%増加している（2023年は7万491人）。新型コロナウイルス感染拡大による入国制限が、一定程度緩和されたことも影響したとみられ、これに比例して不法残留者数も増加傾向にある。



全国的に不法残留の外国人が増加 新型コロナウイルス感染拡大による入国制限が緩和されたことも影響（画像は神戸市街地）

47都道府県プロフィール
2024年07月～2024年12月

兵庫県

「本国の家族のために…」連続窃盗の疑い、ベトナム国籍の男4人逮捕

2024/11/20

兵庫県内で空き家への侵入や忍び込みを繰り返し、高級腕時計ロレックスや現金などを盗んだとして、県警は20日、ベトナム国籍の男4人を逮捕、送検し捜査を終えた。捜査関係者への取材でわかった。関わったとみられる事件の被害総額は915万円相当という。4人の間に目立ったリーダー格や指示役はおらず、現場ごとに役割を変える「横並びの窃盗グループ」だったと県警はみている。捜査関係者によると、逮捕、送検されたのは住所不定のホアン・ヴァン・トゥアン容疑者（25）ら。



ロレックスの腕時計（事件の被害品とは異なります） 

「職場の同胞にもいじめられて…」 実習先から失踪したベトナム人女性、 外国人労働者の現実

2024/10/10

日本で働く外国人労働者は204万人（昨年10月時点、厚生労働省発表）と、過去最多となった。このうち41万人と約2割を占めるのが技能実習生だ。劣悪な環境などを理由に昨年は過去最多の9753人が実習先から失踪している。当事者の「告白」からは、さまざまな産業で安価な労働力として使われている日本の外国人労働者の「歪み」が透けて見える。



移住してきた外国人家族とうまく付き合うには？ 小野市の国際交流支援ボランティアの河嶋栄里子さんに聞く

2024/11/03

国内の労働力不足を受け、政府は6月、これまでの技能実習制度を廃止し、人材確保を目的とした在留資格「育成就労」を創設する改正入管難民法を成立させた。2019年に始まった「特定技能」で滞在する外国人は6月末時点で国内に約25万人。家族を帯同して来日する外国人労働者が今後、ますます増えると思われる。地方でも多くの外国人家族が日本で暮らすことになる。私たちは新たにご近所に加わった外国人とどう接していけばいいのか。小野市で国際交流支援に関わる河嶋栄里子さん（60）に聞いた



<https://www.kobe-np.co.jp/news/richb/202411/0018300235.shtml>

鉄道分野「初の特定技能外国人」 兵庫メーカーがベトナム人 受け入れ、対象業種拡大で

2024/11/28

出入国在留管理庁は11月27日、ベトナム人1名に対し、特定技能制度に基づく「特定技能1号」の在留資格を許可した。区分は鉄道車両の製造。国土交通省によると、鉄道分野の特定技能外国人はこれが初めてという。許可されたベトナム人の受入先はサーミット工業（兵庫県尼崎市）。同社は航空機や自動車、鉄道車両の製造を手がけており、鉄道車両の製造では車体の組立や溶接、部品の製造などを行っている。



サーミット工業が受け入れたベトナム人の作業風景。

【画像：サーミット工業】

養鶏会社社員 長く住みたいすてきなまち

2024/08/20

養父市大屋町門野の養鶏農場。成鳥に餌を与え、鶏舎を掃除しながら卵を拾い集める女性がいた。カンボジア出身のチュンメン・イムさん（31）＝同市八鹿町下網場＝だ。2020年11月、朝来市和田山町の養鶏会社「オーエヌポートリー」に、外国人技能実習生として入社した。一人息子のトリ・チューザーちゃん（5）を育てるシングルマザー。母国で銀行員をしていたが給与が低く、両親のもとに息子を残し、日本で働くことを決意した。同社の役員らがカンボジアに足を運んで面接し、同年1月に採用が決まった。



鶏舎で働くチュンメン・イムさん＝養父市大屋町門野

<https://www.kobe-np.co.jp/news/tajima/202408/0018025594.shtml>

斎藤知事の兵庫県はベトナム人等の受入推進へ、県民税負担等で1,540万円投入

2024/09/10

斎藤元彦知事の兵庫県は、ベトナム人などの外国人留学生に兵庫県の魅力を伝えるため、県民らの税負担などにより、1,540万円を投入して外国人向けフェアなどを開催することが明らかになった。兵庫県では、令和6年度に、主に大学1、2年生の外国人留学生を対象として、大学低学年から県内企業を知ってもらうため、県内企業の魅力を伝えるフェア『外国人向けひょうごの企業魅力発信フェア』を開催することを決定した。また、ベトナム現地で学ぶ外国人大学生などに対して県内企業を知ってもらうため、令和7年度に開催を予定している『ひょうごのジョブフェア・プレイベント』を実施し、現地学生へのPRを行うこととなった。



神戸で活躍、ウナギ焼き職人は28歳の米国人 アニメに導かれ来日5年、 絶妙技にファンも

2024/12/19

少子高齢化で人手不足が進む中、さまざまな分野で外国人労働者が増えている。神戸市内でウナギかば焼き職人として活躍するダニエル・ジンガニ J r. さん（28）＝同市長田区＝は大好きなアニメに導かれて5年前に米国から来日。今夏には熟練労働者の在留資格「特定技能2号」を外食業では兵庫で初めて取得し、永住の道も開けた。「お客さんが喜んでくれるのが一番うれしい」と滑らかな日本語でやりがいを語る。

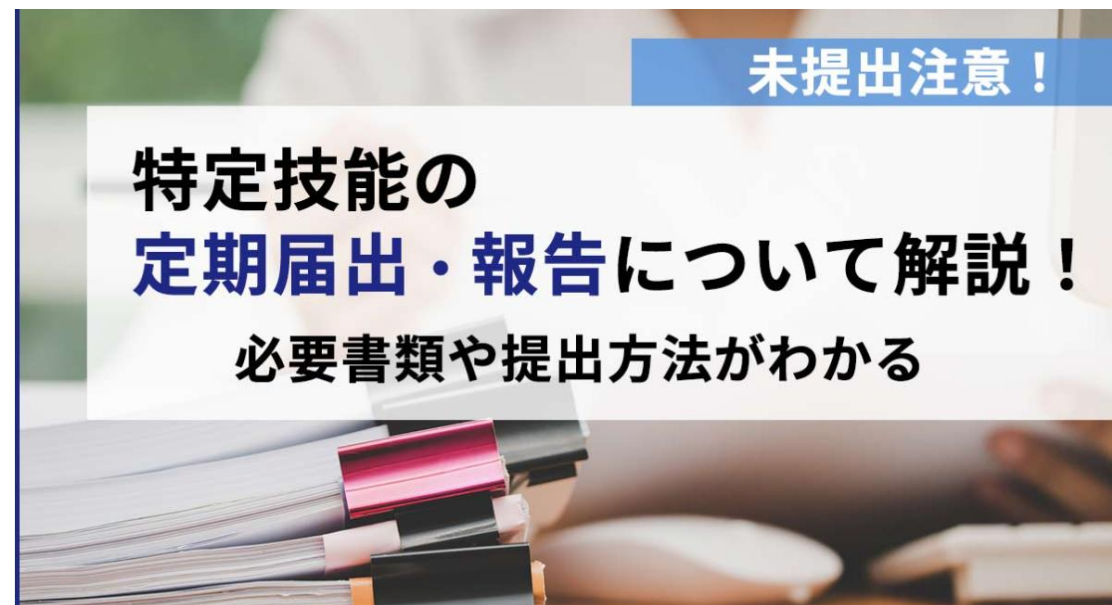


ウナギのかば焼き職人として働くアメリカ人のダニエル・ジンガニ J r. さん。右隣は師匠の西村大輔社長＝神戸市長田区久保町5、西村川魚店

【未提出注意！】特定技能の定期届出・報告について解説！必要書類や提出方法がわかる

2024/11/15

特定技能制度には、定期届出・定期報告という義務的な支援があることをご存知ですか？定期届出・定期報告を怠っていると、特定技能外国人の継続した受け入れができなくなる場合があります。また、登録支援機関に特定技能外国人の支援を委託しているか否かで、受け入れ企業が用意しなければならない書類の数が違うため注意が必要です。報告を忘れたり、書類に誤りを発生させないためにも、特定技能制度における定期届出・定期報告について知っておきましょう。



<https://global-saponet.mgl.mynavi.jp/visa/19276>